

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合

(第 1180 回 非公開会合)

1. 日 時 令和5年9月1日(金) 10:30~10:55

2. 場 所 原子力規制庁内会議室

3. 出席者

原子力規制委員会 石渡委員

原子力規制庁 大島原子力規制部長、内藤安全規制管理官(地震・津波審査担当)、名倉安全規制調整官 他3名

九州電力(株) 林田常務執行役員 他7名

4. 議 題

(1) 九州電力(株)玄海原子力発電所3号炉及び4号炉の特定重大事故等対処施設に係る標準応答スペクトルの規制への取り入れに伴う基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について

(2) その他

5. 配布資料

資料1 玄海原子力発電所3号炉及び4号炉
標準応答スペクトルを考慮した地震動評価を踏まえた基礎地盤及び
周辺斜面の安定性について(特定重大事故等対処施設)

(非公開)

6. 議事概要

(1) 九州電力(株)から、令和3年8月23日に申請のあった玄海原子力発電所3号炉及び4号炉の設置変更許可申請(標準応答スペクトルの規制への取り入れに係る変更)のうち、震源を特定せず策定する地震動(標準応答スペクトル)を踏まえた特定重大事故等対処施設における基礎地盤及び周辺斜面の安定性について、配付資料に基づき説明があった。

(2) 石渡委員及び原子力規制庁は、標準応答スペクトルを考慮した基準地震動 Ss-6 による特定重大事故等対処施設における基礎地盤及び周辺斜面の安定性について、その評価結果を確認し、おおむね妥当な検討がなされていると評価した。

以上